

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【公表番号】特表2010-504803(P2010-504803A)
 【公表日】平成22年2月18日(2010.2.18)
 【年通号数】公開・登録公報2010-007
 【出願番号】特願2009-530316(P2009-530316)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/1455 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/14 3 2 2

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月28日(2009.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者の血液の生理学的特性をモニターする装置であって、
 第一の波長をもつ第一の光を放出する第一の放射エミッタと、
 第二の波長をもつ第二の光を放出する第二の放射エミッタと、
 患者の血液を通過し吸収された後の前記第一及び第二の波長の前記第一及び第二の光を受光し、前記第一及び第二の光に対応する第一の強度信号及び第二の強度信号を与える放射検出器と、

前記第一及び第二の強度信号に関連したパルス振幅を決定し、該決定されたパルス振幅に前記第一及び第二の強度信号のモニターされた数学的な組み合わせをインデックス付けることにより前記患者の血液の前記生理学的特性を計算するための制御器と、
 を含み、

前記モニターされた数学的な組み合わせが前記生理学的特性に関連し、前記第一及び第二の強度信号から計算される、
 ことを特徴とする装置。

【請求項2】

前記生理学的特性が動脈血の酸素飽和度を含む、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記モニターされた数学的組み合わせが前記第一及び第二の強度信号の比からなる、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記制御器が、特定のパルス振幅での酸素飽和度に前記比を関連づける、記憶された較正データセットをさらに含む、請求項3に記載の装置。

【請求項5】

前記制御器が、約0.1パーセントから10パーセントの範囲にある複数のパルス振幅での酸素飽和度に前記比を関連づける、記憶された較正データセットをさらに含む、請求項4に記載の装置。

【請求項6】

前記制御器が前記第二の強度信号中の最小の第一の振幅に関して前記パルス振幅を決定する、請求項1に記載の装置。

【請求項 7】

前記制御器が前記第二の強度信号中の最小の第一及び第二の振幅に関して前記パルス振幅を決定する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記インデックス付けが、あるパルス中の複数のパルス振幅でなされる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 9】

前記モニターされた数学的組み合わせが複数のパルスの平均から計算される、請求項 1 に記載の装置。